

科目名	国語 I		英文表記	Japanese I		平成25年2月16日	
科目コード	2001						
教員名: 澤井 万七美						作成	
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
全学科			2年	必	履修	2単位	講義
科目目標	① 日本語のさまざまな表現形式を知る。 ② 実社会における「場面に応じたコミュニケーション能力」を身につける。 ③ インタビュー課題等を通じて、自己を律し、他者をよりよく知る心構えと態度を身につける。 ④ 時代や地域が異なる人々に対しても、その心情や生き方への想像力と敬いの念を持つ大切さを再確認する。						
総合評価	前期評価: 前期期末試験40%+敬語小テスト10%+漢字小テスト平均(実施分)10%+提出物40% 学年末評価: 前後期期末試験40%+敬語小テスト10%+古典小テスト10%+漢字小テスト平均10%+提出物30%						
科目目標達成度	目標割合	科目達成度目標	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック
	①	日本語のさまざまな表現形式を知る。	漢字小テストの平均点(10%)+前期・後期期末試験(40%)	準2級レベルの漢字をほぼ洩れなく読み書きすること・言葉から情報を読み取るスキルを的確に使いこなすこと・文章の要旨を誤りなく抽出することができる。	準2級レベルの漢字を概ね読み書きすること・言葉から情報を読み取るスキルを使いこなすこと・文章の要旨を抽出することができる。	準2級レベルの漢字を読み書きすること・言葉から情報を読み取るスキルを理解すること・文章の要旨を抽出することができる。	
	②	実社会における「場面に応じたコミュニケーション能力」を身につける。	敬語に関するテストおよび課題提出(15%)	社会人として必要なマナーと敬語を場面に応じて使いこなすことができる。	社会人として必要なマナーと敬語を使いこなすことができる。	社会人として必要なマナーと敬語とは何かを理解することができる。	
	③	インタビュー課題等を通じて、自己を律し、他者をよりよく知る心構えと態度を身につける。	インタビュー課題(20%)	他者への配慮ある言語・非言語コミュニケーションとは何か理解し、実践することができる。第三者から高い評価を得ることができる。	他者への配慮ある言語・非言語コミュニケーションとは何か理解し、実践することができる。	他者への配慮ある言語・非言語コミュニケーションとは何か理解することができる。	
④	時代や地域が異なる人々に対しても、その心情や生き方への想像力と敬いの念を持つ大切さを再確認する。	古典に関するテストおよび課題提出(15%)	古典作品を通じて、自分とは異なる文化への理解を深めることができる。	古典作品を通じて、自分とは異なる文化への理解を深めることができる。	古典作品を通じて、自分とは異なる文化を知り、尊重することができる。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○	◎		○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート(インタ)	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		40	30	20	10	100	
基礎的理解	①②③④	20	20		10	50	
応用力(実践・専門・融合)	①②③	20				20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	②③			20		20	
主体的・継続的学修意欲	①		10			10	
授業概要、方針、履修上の注意	講義形式を基本とする。 インタビューについてはグループワークも採用し、実践的なコミュニケーション能力の育成を図る。 授業初めに漢字小テストを実施し、継続的な努力の姿勢も評価対象とする。 中間試験の代わりに、時期をずらした中テスト(敬語・中国の思想と文学)を実施する。 あらゆるテストにおいて、公欠等に相当する理由なき場合、追再試は行わない。						
教科書・教材	『国語総合』(教育出版)/『ビジュアルカラー国語便覧』大修館書店/『常用漢字の級別学習 ベーシック新装版』京都書房/教員作成資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習) 内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス／社会と言語	2	授業の進め方に関する説明／社会における言語		
2	敬語(1)	2	敬語表現の基礎		
3	敬語(2)	2	ビジネスシーンでの会話		
4	敬語(3)	2	電話に関するマナー		
5	敬語(4)	2	トラブルへの対応／タフ表現		
6	手紙(1)	2	手紙文の基礎		
7	手紙(2)	2	場面に応じた書式・フレーズ		
8	手紙(3)	2	メールに関するマナー／就職活動におけるモデル文		
9	インタビュー(1)	2	対面コミュニケーションにおける注意点		
10	インタビュー(2)	2	インタビュー実践		
11	インタビュー(3)	2	インタビューのまとめ方		
12	論文表現(1)	2			
13	論文表現(2)	2	論文表現の基礎		
14	論文表現(3)	2			
15	前期まとめ	2	前期授業内容の振り返り		
期末	期末試験	[2]			
16	情報論(1)	2	情報の種類・表現方法		
17	情報論(2)	2	アンケート調査		
18	情報論(3)	2	データをもとにした意見文		
19	情報論(4)	2	情報操作問題		
20	中国の思想と文学(2)	2	中国と日本・沖縄		
21	中国の思想と文学(2)	2	『論語』を読む		
22	中国の思想と文学(3)	2			
23	古文(1)	2	現代に生きる古典作品		
24	古文(2)	2	『平家物語』を読む		
25	古文(3)	2			
26	広告(1)	2	広告と社会／表現をめぐる現代の諸問題		
27	広告(2)	2			
28	評論(1)	2	評論文を読む		
29	評論(2)	2			
30	後期まとめ	2	後期授業内容の振り返り		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
備考欄					